

平成25年度 事務事業マネジメントシート

事業名	健康・体力づくり活動事業			会計	款	項目	大	小
政策	03	3節	学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）	主管課	生涯学習課			
施策	3-5	スポーツ活動の基盤づくり		主管課長	戸部 孝彰			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	健康の保持増進と体力の向上に努めたい市民	意図	体力や精神面等を充実することで日常生活を豊かに過ごし、さらに運動やスポーツを楽しむ余力がある状態にする。
事業内容	通年又は年間各期で中高年を中心とした健康ジョギング講習会、ウォータービクス講習会を市コミュニティスポーツリーダー会や市スポーツ推進委員協議会と協働で市内各地で開催。年齢、体格、体力レベルに適した健康・体力づくりができる。			
事業開始から現在までの状況変化	昭和50年度から継続的に運動することで、健康・体力づくりに取り組んでもらうため、女性を対象に講習会を開催した。その後、夜のフィットネス講習会、お父さんのための体力アップ講習会、高齢者のための健康・体力アップ講習会などを開催し、現在は自主的な活動として継続されている。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成23年度	平成24年度	平成25年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	健康・体力づくり活動事業参加者数	13,211	12,695	12,010	人	↑↑↑
②							
③							
④							
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 毎週日曜日に開催されている「ジョギング講習会」及び夏季に開催しているウォータービクス講習会等は参加者は安定している。
事務事業のコスト		平成23年度	平成24年度	平成25年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		1,780,218	1,692,964	1,571,699			
事業費(b)(円)		568,058	544,484	453,779			
うち一般財源		568,058	544,484	453,779			
職員給与費(c)(円)		1,212,160	1,148,480	1,117,920			
人役・職員(人)		0.16	0.16	0.16			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	C 削減の余地が大きい
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H25)の改善計画	協働開催により、それぞれの役割の確認	③取り組みの課題	コミュニティスポーツリーダー等の指導者の後継者の確保
②今年度(H25)に実施した取り組み	各事業を協働で開催した。	④今後の改善計画	スポーツ活動の担い手の確保を促進する。